平成28年度病害虫発生予報第11号（2月予報）

＜今月のコラム＞　・早期ロータリーによるケブカアカチャコガネの防除について

・ニンガチ・カジマーイ(二月風廻り)

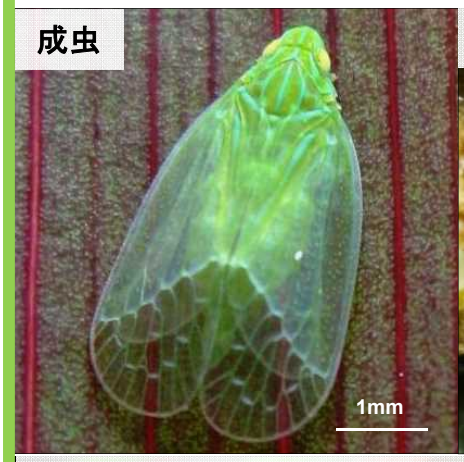
＜お知らせ＞　**マンゴーにおけるチャノキイロアザミウマの発生推移について以下URLに掲載しています。**
http://www.pref.okinawa.lg.jp/site/norin/byogaichubojo/documents/chanoki.html

さとうきびにおけるメイチュウ類の発生推移について以下URLに掲載しています。
http://www.pref.okinawa.lg.jp/site/norin/byogaichubojo/documents/meichu.html

今月のトピックス

ミドリグンバイウンカ （ドラセナ類）

学名：*Kallitaxilla sinica*













生態と被害

成虫は全長6mm前後。全身淡緑色で、頭頂、前胸背、小循板に水色に盛り上がった線がある。翅は透明で、翅脈が緑色。本種はクワ、クチナシ、ハイビスカスなど多種の植物に寄生する。ドラセナ・コンシンネやフヨウなどでは葉への吸汁や産卵により刺し傷や変色を引き起こし、経済的な被害を及ぼす。本種は本州以南から南西諸島まで、国外では台湾、中国に分布する。主な発生は6～10月であるがほぼ周年みられる。卵は1～20個程度卵塊状に産み付けられる。卵はばらばらにふ化し、すぐに分散して成虫まで単独生活する。幼虫は全身淡緑色で、腹端から放射状に8本の細長い蝋物質を出す。同様に緑色で扁平なオヌキグンバイウンカとは、前翅前縁横脈を欠くことと、後脛節外側の棘が2本であることで区別できる。

http://www.pref.okinawa.jp/site/norin/byogaichubojo/index.html

平成29年1月27日

沖 縄 県 病 害 虫 防 除 技 術 セ ン タ ー